



とうおんし
東温市

〒791-0292
東温市見奈良530番地1

電話
番号 (089)
964-2001

地域
指定 山振 農工 特農 農振 県立公園

FAX (089)
964-1609
(代表)

〈沿革〉

平16. 9.21 市制施行
(重信町・川内町 合併)

〈由来〉

東温市は重信町と川内町が合併して誕生した。市名は公募。二町が温泉郡の東部に位置し、古くから「東温地区」と呼ばれていたこと。東温を冠した公共施設などがあり、多くの住民に親しまれていたこと。由緒ある「温泉郡」の名称の一部も含まれていること。温暖で、人情豊かなまちのイメージにふさわしいことから「東温市」が選定された。

松山平野の東玄関におさわしい「活力あふれるまち」「温かみのある住みよいまち」として一層発展することの願いが込められている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増改築	主な増改築箇所
平11年度		

〈市町のあらまし〉

愛媛県の中央部に広がる松山平野の東部に位置し、県都松山市から12キロメートルのところであり、一級河川重信川の流域に開け、東に石鎚山地、南に皿ヶ嶺連峰、北に高縄山塊の三方を山間部に囲まれた水と緑豊かなまちである。

温暖な気候で豊かな土壌に恵まれ、米麦を中心とした農林業が主産業であったが、国道11号をはじめ主要一般道、一般県道及び伊予鉄道横河原線が走り、さらには、四国縦貫自動車道(松山自動車道)川内インターチェンジが設置されるなど交通網の整備等立地条件に恵まれ、近年は県都松山市のベッドタウンとして住宅化や流通、製造業等の企業進出が進んでいる。

また、昭和48年に愛媛大学医学部が開設され、幼稚園から大学までのあらゆる教育施設が整備されるなど教育・医療・福祉施設も多く設置され、健康福祉と教育文化のかけ高いまちとして発展している。

〈行政組織〉

(平成27.10.1現在)

区分	名前	任期
市長	たかすか いきわ 高須賀 功	平成28.11. 6
副市長	大西 裕	平成29. 5.27

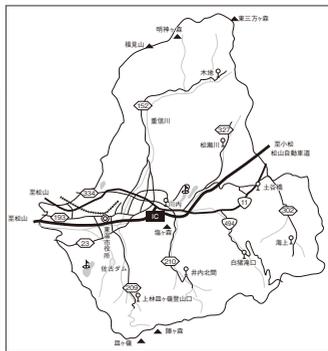
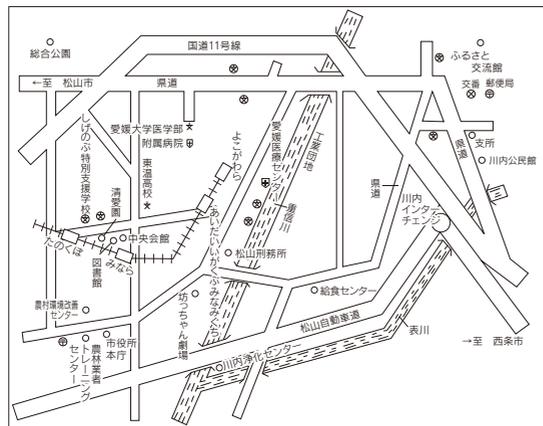
議会 (平成27.10.1現在)

議長	山内 孝二	副議長	酒井 克雄
議員 (条例定数)	18人		
(現員)	16人		
任期	平成28.11.6		

職員数 (平成27.4.1現在)

普通会計	322人
企業会計	17人
その他会計	16人
計	355人

〈地図〉



(交通機関) 伊予鉄道横河原線見奈良駅下車徒歩5分

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	27.1.1住基
人 口	(6.9%) 31,306	(1.4%) 31,753	(4.1%) 33,058	(5.0%) 34,701	(1.7%) 35,278	(△0.1%) 35,253	34,150
男	15,352	15,325	15,944	16,730	17,105	16,975	16,252
女	15,954	16,428	17,114	17,971	18,173	18,278	17,898
世帯数	9,248	9,779	10,801	11,921	12,861	13,490	14,534

年齢構成 (平22国調)

選挙人名簿
登録者数 (平27.9.2現在)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上	男	13,048 人
人 口	4,683 人	21,963 人	8,402 人	女	14,755 人
構成比	13.4 %	62.7 %	24.0 %	計	27,803 人

〈土地利用〉

(平22.2.1現在) (ha. %)

総 面 積 平26.10.1(km)	林 野 面 積	林 野 率	経営耕地面積			宅 地 化 率 平25.1.1	
			田	畑	樹園地		
211.30	16,189	76.6	1,195	1,053	62	80	8.0

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平24年度)		就業人口(平22国調)	
第1次	1,893	1.5 %	1,408	8.9 %
第2次	43,395	35.1 %	2,820	17.8 %
第3次	78,496	63.4 %	11,098	70.2 %
計	123,784	100.0 %	15,820	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平25年)

(百万円)

所得 (平24年度)

品 名	製造品出荷額等	1人当たり 市町民所得	千円
生産用機械	11,532	2,208	
食料	10,152		

平成26年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
上水道事業	558	上水道事業	1,236
公共下水道事業	287	公共下水道事業	11,237
道路整備事業	236	道路整備事業	2,207
愛大医学部周辺整備事業	412	土地区画整理事業	675
小学校施設改修事業	224	学校施設耐震補強大規模改造等事業	1,410
南吉井地区児童館建設事業	140	地域住宅交付金事業	984
愛大医学部周辺浸水対策事業	108		
市営住宅改修事業	54		
庁舎自家発電設備更新事業	53		
コミュニティ施設整備事業	51		

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	皿ヶ嶺連峰県立自然公園 白糸の滝 北吉井のビヤクシン 大ツツジ 木造聖観音菩薩立像 連痕化石層塔及び五輪塔 経塚 奥重信 歴史民俗資料館 白猪の滝 唐岬の滝 滑川溪谷 川上神社古墳 医王寺本堂内厨子 三島神社本殿 塩ヶ森ふるさと公園 東温市ふるさと交流館 坊っちゃん劇場 アクロス重信 見奈良天然温泉利楽 高阜華青大正ロマン館
祭 り 催 し 物	菜の花まつり(3月) 源太桜まつり(4月) はたんまつり(4月) 商工会産業まつり(4月) 水の元そうめん流し(7・8月) いもたき(8月中旬～10月中旬) 観月祭(8月下旬) コスモスまつり(9月) どてか/まちやカーニバル(9月中旬) 獅子舞競演会(10月) 市民運動会(10月) 文化祭(11月) 白猪の滝まつり(11月)
公 営 宿 泊 施 設	

〈名物・特産品〉

どぶろく(なかいざざれ河・由紀つ娘) 地酒小富士 地酒男花 ほっちょ鶏 もち麦せんべい とら巻 苺(紅ほっぺ) もち麦 はだか麦 しきみ 遠赤活性発芽米 有機遠赤ケール 五穀山海パリッとまるごと 醍醐の恵 どぶろくマドレーヌ どぶろくプリン ゆめはたん大福 麦の香 しょうゆもち 東温井・ほっちょ井(ふるさと交流館さくらの湯)

〈主な公共施設〉

中央公民館(老人福祉センター併設) 川内公民館 図書館(プラネタリウム) 歴史民俗資料館 小学校(7) 中学校(2) 幼稚園(5) 保育所(6) 学校給食センター(1) 総合公園(テニスコート・サッカーグラウンド・クローケー場) 農林業者トレーニングセンター 農村環境改善センター 消防署 農村公園(3) クリーンセンター リサイクルセンター ツインドーム重信(体育館・アスレチック) 川内支所 生活改善センター 川内健康センター 福祉館 川内体育センター 塩ヶ森ふるさと公園 ふるさと交流館 重信浄化センター 川内浄化センター 市民運動場 火葬場 いわがらこども館 さくらこども館 滑川野外活動センター

〈主要課題〉

- 環境重視の特色あるまちづくり、住んでみたい、住んでよかったと思える快適で安全・安心な居住環境づくり
- 急速に進む少子高齢化への市全体での対応、健康を重視した元気になるまちづくり
- 新時代の東温市を拓く生きる力と豊かな心を持つ人材の育成、文化の香り高いまちづくり
- 環境を重視した産業政策による、農林業を柱にした新たな時代の自立した産業基盤の確立
- 人々が集う魅力ある市街地の形成、定住・交流人口の増加に向けた便利で安全な都市基盤の整備
- 共に考え、共に行動する協働のまちづくり、コミュニティーを重視したまちづくり

〈地域づくりの事業等〉

- 1 地球と共生する快適環境のまち
 - ①環境施策の総合的推進②公園・緑地・水辺の整備③上水道等の整備④下水道等の整備⑤ごみ処理等環境衛生対策の充実⑥消防・防災体制の充実⑦交通安全・防犯体制の充実⑧消費者対策の充実
- 2 みんなが元気になる健康福祉のまち
 - ①生涯健康づくりの推進②地域福祉体制づくりの推進③高齢者施策の充実④障害者施策の充実⑤子育て支援の充実⑥社会保障の充実
- 3 心豊かに学びあう文化創造のまち
 - ①生涯学習社会の確立②学校教育の充実③青少年の健全育成④芸術・文化の振興⑤生涯スポーツの振興⑥国際化への対応と多様な交流活動の促進
- 4 創造性と活力に満ちた元気産業のまち
 - ①農業の振興②林業の振興③商業の振興④工業の振興⑤観光・レクリエーションの振興⑥雇用・勤労者福祉の充実
- 5 自然と調和する快適な都市基盤のまち
 - ①調和の取れた土地利用の推進②魅力ある市街地の整備③景観の形成④住宅・宅地の整備⑤道路・交通網の整備⑥情報化の推進
- 6 みんなでつくる協働・自立のまち
 - ①人権尊重のまちづくりの推進②男女共同参画社会の形成③地域コミュニティの育成④市民と行政との協働のまちづくりの推進⑤自立した自治体経営の推進

